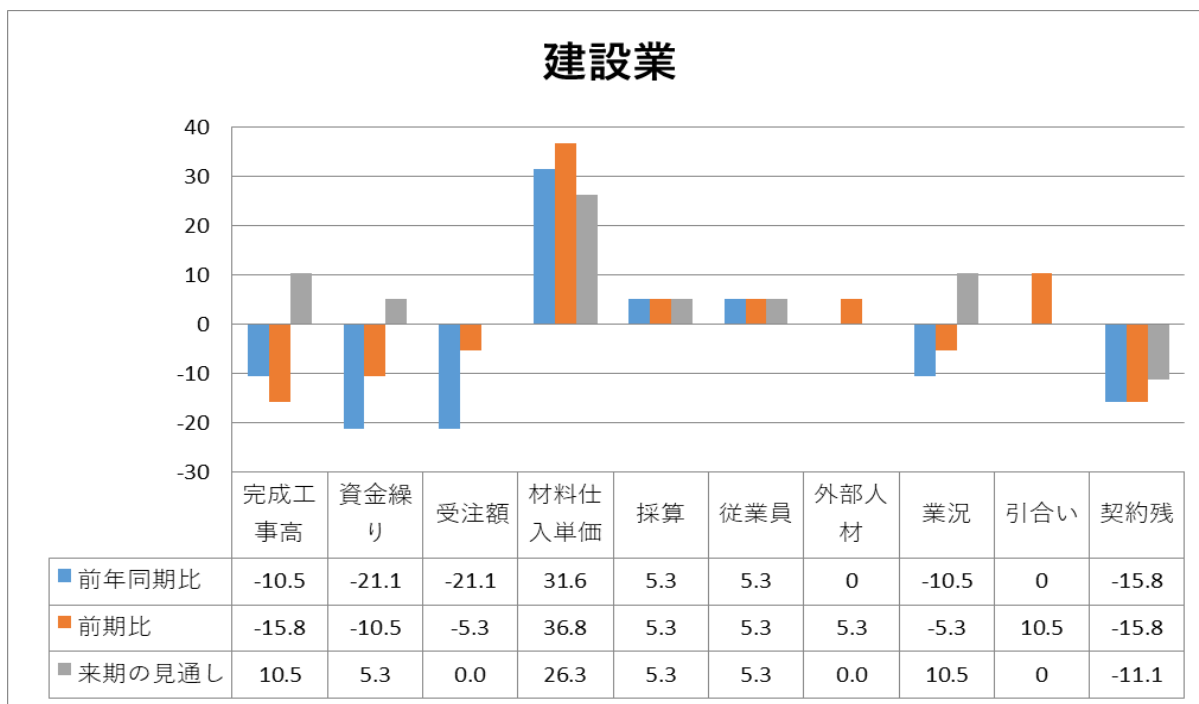
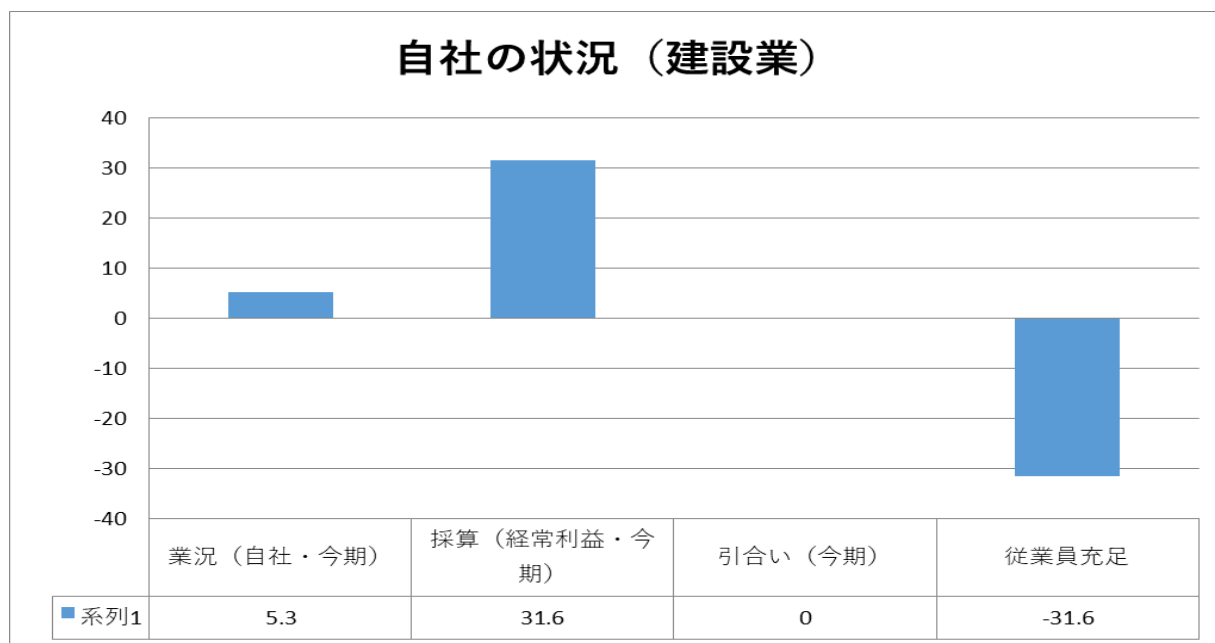


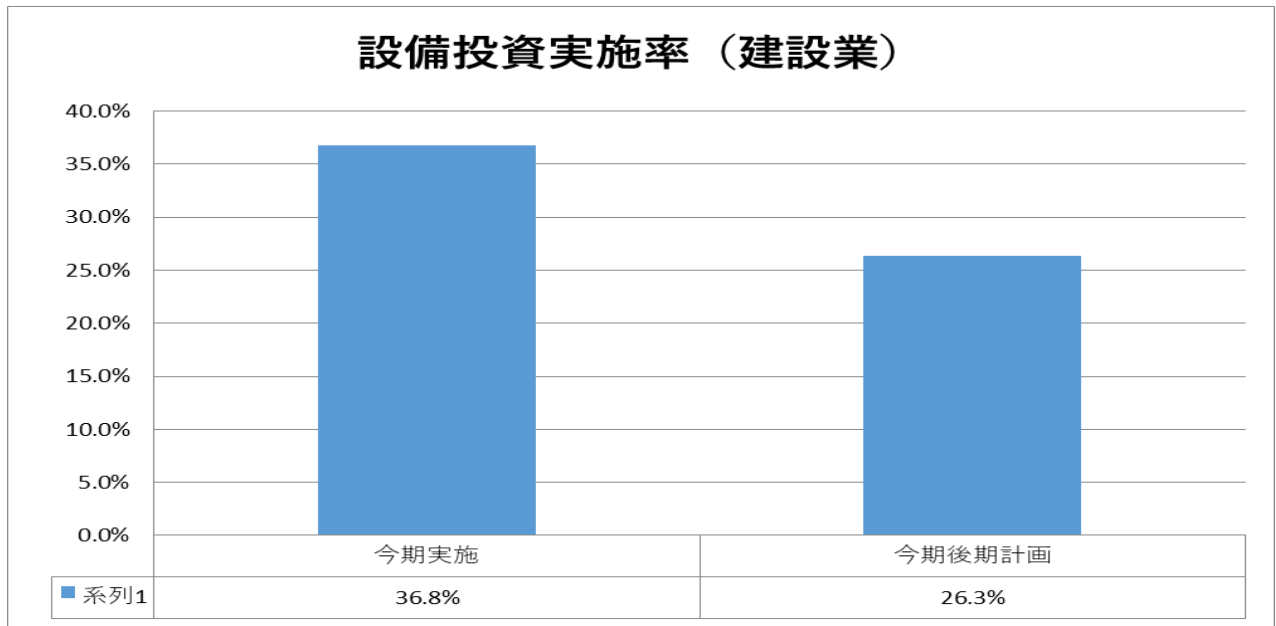
③ 建設業



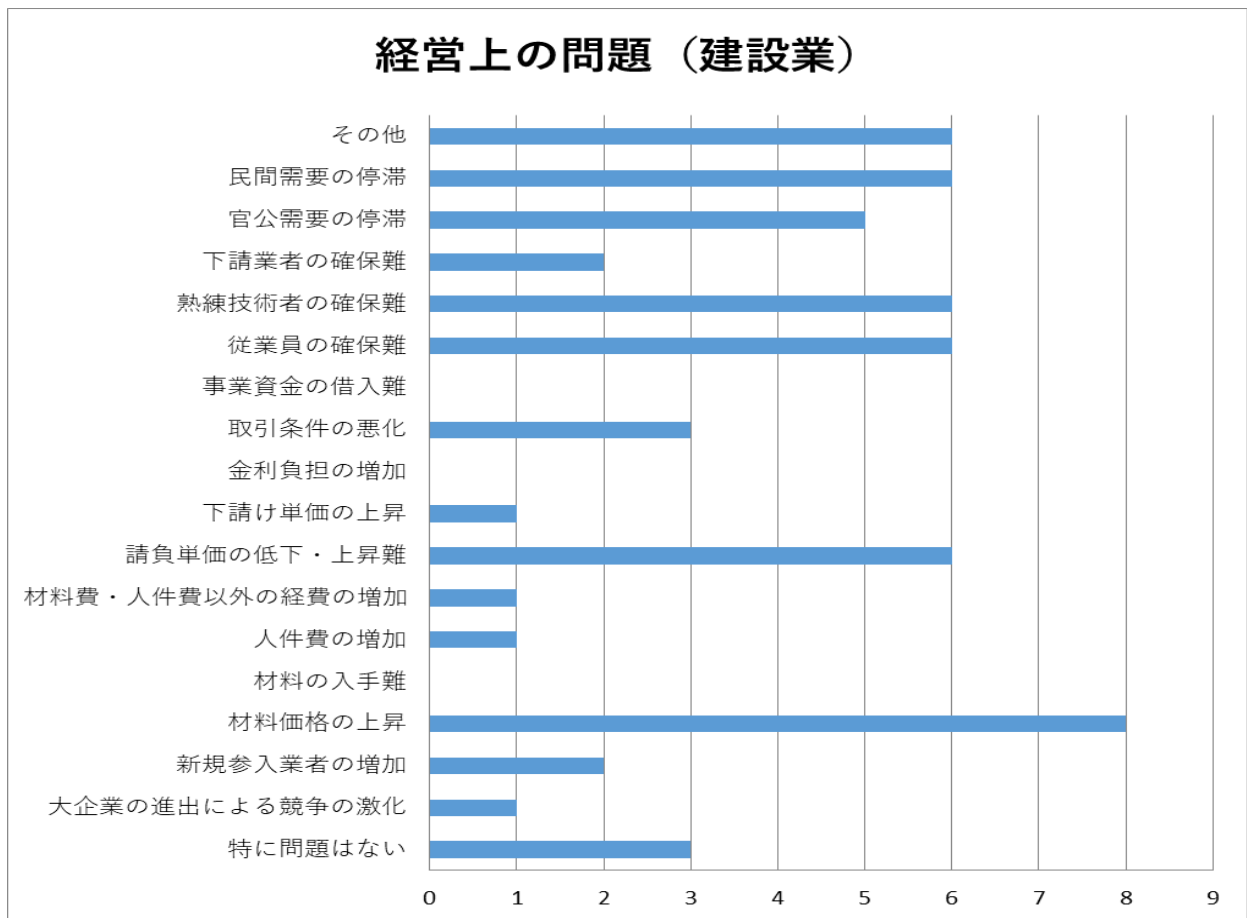
完成工事高、資金繰り、受注残は増加しているが、材料仕入単価も上昇傾向にある。前期比で低下を感じている事業者が多いが、今後の見通しにおいては持ち直す見込みであると予想する事業者が多い。



業況については好調事業者が他業種に比べて良く、採算も前期と比較しプラス幅が伸びている。引合いは減少にある。従業員の充足は前期より悪化している。



前回調査との比較から、設備投資については好調な売上に比例して機械・車両など積極的に行われている。今後の設備投資へも意欲的に捉えられている。



経営上の問題点第1位は「材料価格の上昇」で 15.6%。第2位は「民間需要の停滞」、「熟練技術者の確保難」、「従業員の確保難」、「請負単価の低下・上昇難」が同数で並んでいる。